

学習指導要領の各教科(生活科、社会科、理科、職業・家庭科)の内容の教育課程への位置づけ表

令和7年 3月4日(火) 版

【遊びの指導】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	学部	子どもの段階	教育課程への位置づけ		
						中心内容	配慮的内容	取り扱い方
生活科	小1段階	エ 遊び	知:(イ)身の回りの遊びや遊び方について関心をもつこと。 思:(ア)身の回りの遊びに気付き、教師や友達と同じ場所で遊ぼうとすること。	小学部	低段階 中段階	○		【態度的側面】 自発性 持続性
		オ 人との関わり	知:(イ)身の回りの人との関わり方に関心をもつこと。 思:(ア)教師や身の回りの人に気付き、教師と一緒に簡単な挨拶などをしようすること。	小学部	低段階 中段階	○	○	【社会的側面】 交遊の広がり 意思の伝達
		カ 役割	知:(イ)集団の中での役割に関心をもつこと。 思:(ア)身の回りの集団に気付き、教師と一緒に参加しようとする。	小学部	低段階 中段階	○	○	【社会的側面】 協力
		キ 手伝い・仕事	知:(イ)簡単な手伝いや仕事に関心をもつこと。 思:(ア)身の回りの簡単な手伝いや仕事を教師と一緒にしようとする。	小学部	低段階 中段階		○	準備・片づけ
		ケ きまり	知:(イ)簡単なきまりについて関心をもつこと。 思:(ア)身の回りの簡単なきまりに従って教師と一緒に行動しようとする。	小学部	低段階 中段階	○	○	【社会的側面】 ルール・約束の順守
	小2段階	エ 遊び	知:(イ)簡単なきまりのある遊びについて知ること。 思:(ア)身近な遊びの中で、教師や友達と簡単なきまりのある遊びをしたり、遊びを工夫しようしたりすること。	小学部	低段階 中段階 高段階	○	○	【態度的側面】 持続性
		オ 人との関わり	知:(イ)身近な人との接し方などについて知ること。 思:(イ)身近な人を知り、教師の援助を求めながら挨拶や話などをしようとする。	小学部	低段階 中段階 高段階	○	○	【社会的側面】 交遊の広がり 意思の伝達
		カ 役割	知:(イ)簡単な係活動などの役割について知ること。 思:(ア)身近な集団活動に参加し、簡単な係活動をしようとする。	小学部	低段階 中段階 高段階	○	○	【社会的側面】 協力
		キ 手伝い・仕事	知:(イ)簡単な手伝いや仕事について知ること。 思:(ア)教師の援助を求めながら身近で簡単な手伝いや仕事をしようとする。	小学部	低段階 中段階		○	準備・片づけ
		ケ きまり	知:(イ)簡単なきまりやマナーについて知ること。 思:(ア)身近で簡単なきまりやマナーに気付き、それらを守って行動しようとする。	小学部	低段階 中段階 高段階	○	○	【社会的側面】 ルール・約束の順守
	小3段階	エ 遊び	知:(イ)きまりのある遊びや友達と仲良く遊ぶことなどの知識や技能を身に付けること。 思:(ア)日常生活の遊びで、友達と関わりをもち、きまりを守ったり、遊びを工夫し発展させたりして、仲良く遊ぼうとすること。	小学部	中段階 高段階		○	【態度的側面】 持続性
		オ 人との関わり	知:(イ)身近な人との簡単な応対などをするための知識や技能を身に付けること。 思:(ア)身近な人と自分との関わりが分かり、一人で簡単な応対などをしようとする。	小学部	中段階 高段階	○	○	【社会的側面】 交遊の広がり 意思の伝達

生活科	小3段階	カ 役割	知:(イ)集団の中での簡単な役割を果たすための知識や技能を身に付けること。 思:(ア)様々な集団活動に進んで参加し、簡単な役割を果たそうとすること。	小学部	中段階 高段階	○	○	【社会的側面】 協力
		キ 手伝い・ 仕事	知:(イ)手伝いや仕事をするための知識や技能を身に付けること。 思:(ア)日常生活の手伝いや仕事を進んでしようとする事。	小学部	中段階 高段階		○	準備・片づけ
		ケ きまり	知:(イ)簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けること。 思:(ア)日常生活の簡単なきまりやマナーが分かり、それらを守って行動しようとする事。	小学部	中段階 高段階	○	○	【社会的側面】 ルール・約束の順守